

各位

上場会社名 新コスモス電機株式会社  
 代表者 代表取締役社長 重盛 徹志  
 (コード番号 6824)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部長 飯森 龍  
 (TEL 06-6308-3112)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,772	731	757	446	36.08
今回修正予想(B)	8,859	1,049	1,081	645	52.22
増減額(B-A)	87	318	324	199	
増減率(%)	1.0	43.5	42.8	44.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	8,160	683	730	425	34.46

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、アジアを中心とした海外市場の回復による売上増に加え、原価の低減および経費削減の効果もあり、全ての項目が前回発表予想(平成23年5月13日公表)を上回る見込みとなりました。

商品別にみますと、都市ガス用につきましては、業務用CO警報器の需要が堅調に推移したことに加え、住宅用火災警報器も、義務設置の猶予期間終了に伴い販売が伸び、売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。

工業用定置式ガス検知警報器につきましては、電力業界向け可燃性ガス検知警報器の更新需要が好調に推移したことに加え、海外向け各種ガス検知警報器が好調に推移し、売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。

業務用携帯型ガス検知器につきましても、都市ガス業界およびLPガス業界向けガス検知器の需要が好調に推移したことに加え、海外向け各種ガス検知器が好調に推移し、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。

その結果、売上高は当初予想を上回り88億5千9百万円となる見込みであります。利益につきましては、原価の低減および経費削減の効果もあり、経常利益は10億8千1百万円、四半期純利益は6億4千5百万円となる見込みであります。

なお、平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の通期業績予想につきましては、現在策定中であり、平成23年11月11日に予定しております第2四半期決算発表時に公表いたします。

(注)業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上